

「担い手確保・育成貢献工事表彰」の取組

▼圏央道生子地区地盤改良その1工事の取組（松崎建設（株））

スマートグラス（新技術）の導入で、熟練の技術者と若手技術者の現場認識の共有化を図り、若手育成を推進。女性パトロールによる女性目線での職場環境改善を実施。フェイスブックを活用して、女性でも働きやすい環境をアピールしました。



▲H30 東埼玉道路 大川戸地区改良他工事の取組（奈良建設（株））

小学生を対象とした現場見学会で、3D映像を用いたICT工事の説明や、建設機械の試乗体験、働く人へのメッセージを書いて頂くなど、児童や先生方とよく交流し、将来の担い手確保を推進。また、大学のシステム開発に向けた施工管理情報の提供、官民研究開発PRISMについてフィールド・データ提供など産学官の取組みに努めました。

▼R1 国道298号 三郷地区環境整備その1工事の取組（共立建設（株））

小学生を対象とした現場見学会では、遮音壁の効果体験、遮音壁の模型組み立て、実作業の見学などを通して児童や先生方とよく交流しました。

また、現場周辺への配慮も兼ねて、近隣の児童のために、「ぬりえコーナー」を現場用地に設置し、将来の担い手確保に取り組みました。



▲平成30・31年度 国道298号 川口・草加地区緑地管理工事の取組（安行園芸（株））

落ち葉等の清掃活動を実施し、道路美化活動に努め、地域住民に対して工事理解を深めて頂くよう取り組みました。また、高木剪定時の安全対策活動として、ツリークライムに参加し、職員のレベルアップを図るなど職場の安全啓発活動の工夫に取り組みました。